

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(平成29年度)

【様式1】

施設名	県立聴覚障害者センター
指定管理者	社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日
県所管部課	福祉保健部 障がい福祉課

1 施設利用状況

指標	H29	H28	H27	増減理由等
研修室	1,665	1,895	1,608	台風の影響で予定していた行事が延期となった。利用者数は各会場とも大きな増減は見られない。年度により大規模な研修会等の開催の有無により増減している。
試写室	2,040	1,902	2,186	
交流ホール	2,119	2,517	3,470	
談話コーナー	174	249	223	
合計	5,998	6,563	7,487	
コメント	年度の行事の関係で利用者数にばらつきがある。ただ、聴覚障がい者の高齢化が進み、センターに来所される人が少なくなった。高齢者のための事業も検討が必要と考える。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	H29	H28	H27	支出	H29	H28	H27
指定管理料	25,176	25,176	25,176	人件費	22,961	22,886	22,719
受取利息配当金収入			1	消耗器具備品費	126	531	474
その他(雑収入)		5		水道光熱費	1,026	844	969
				研修研究費	137	5	35
				修繕費	4	123	44
				保険料	10	10	10
				その他	912	782	926
合計(①)	25,176	25,181	25,177	合計(②)	25,176	25,181	25,177
収支差額(①-②)	0	0	0				
コメント							

3 管理運営状況

※下線部分は、平成29年度に新たに取組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	日常清掃、定期清掃(月末)、特別清掃(年末)、床洗浄塗布(外部委託による 年2回)
	保守・点検	(1) 県立聴覚障害者センターの安全衛生管理表をもとに各部屋の担当者ごとに①建物・備品等②消防設備③電気設備④整理整頓・衛生維持の点検を毎月末に行った。
	警備	3階消費生活センターによる夜間・休日の常駐警備
	修繕	自転車の修理
	備品等管理	備品台帳に基づく点検(年2回)
	安全対策	安全点検管理表による点検(月末)、危機管理規程の整備、電光掲示板を利用した避難訓練、消費生活センター、視覚障害者センター合同による避難訓練及び宮崎市消防局によるAEDを使った救命処置の講習を受けた。
その他	廊下に緊急連絡網及び自衛消防隊の組織、任務表を掲示	
企画運営業務	サービス提供体制整備	(1)みやざき聴障センターだより(第1号～第4号)の発行 (2)センターHPに掲載 ①県聴障協ニュース、②手話及び要約筆記講座の案内、③全国手話検定試験及び手話通訳者全国統一試験、全国統一要約筆記認定試験の案内、④センター利用申請など利用者の利便性を図るための情報提供を行いました。
	イベント等ソフト面充実	①聴覚障がい者のためのセミナー開催 日時 3月4日(日)参加者 74名(ろう者34名、難聴者3名、手話及び要約筆記関係31名)②第16回手話フェスティバル開催 2月11日(月・建国記念日)参加者350人
	施設設備等ハード面充実	コミュニケーション(卓上型対話支援スピーカー)、磁器ループ、補聴器等をが要約筆記の情報保障、難聴者への貸出、専門学校の手話体験で利用した。
	その他	みやざき聴障センターだより第1号～第4号の発行
管理運営体制	個人情報、情報保護規程の整備。職員の能力育成のために研修会に参加した。	
コメント	新たに、センター便りの発行や、聴覚障がい者向けのセミナーを開催するなどサービス改善に努めた。協定書に基づいた適切な管理運営がなされている。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	アンケート調査 平成29年6月1日～7月16日 回答数 73名	
	調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
	駐車場を広くしてほしい	毎回要望として出されています。研修会等が重ならないように工夫するとともに駐車場の誘導や公共交通機関の利用をお願いしていく。
	メールでの派遣依頼をできるようにしてほしい。	土・日等職員が少なくすべてに対応が厳しい状況にあるためFAXをお願いしている。ただ、緊急な対応も必要なため今後検討していく。
	職員の対応について、職員から挨拶がない、話あk谷寄って対応が変わるという意見について	職員の礼儀の欠如につながらないよう職員会及び朝礼の時にお互い確認しあうことを徹底していく。

5 総合評価

評価コメント	平成29年度からセンター一度よりを発行するなど情報提供につとめた。満足度調査の結果9割以上の方が満足した、まあまあ満足したとの回答を得ており管理運営においては良好と判断する。その他、協定書にも基づき、適正な管理が図られている。
今後の課題と対応	今後は電話リレーサービス等の普及の対応が必要であり、それに取り組むための職員の体制等が課題となる。